

【大学の理念】 長崎大学は,長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ,豊かな心を育み,地球の平和を支える科学を創造することによって,社会の調和的発展に貢献する。

<ヘルシーキャンパス・プロジェクト概要>

目的

優れた教育と研究は 心身の健康によって創造される



by 調 漸

背景

本学のメンタルヘルス相談件数は 年々増加傾向にあり、学生・教職員 の心身の健康づくりにおける環境改 善が喫緊の課題となっている。

健全な身体の維持及び精神的に 安定した生活維持のために、学内で の修学・就業環境を良好にするため のプロジェクトを推進する。

取組内容

- ①「健康宣言」の学内外への発信
- ② FUN+WALKプロジェクトに基づく 通勤・通学時の「歩く」を促進
- ③ 学生と教職員によるスポーツ交流
- ④ ヘルシーランチ開発及び栄養指導
- ⑤ 健康セミナー, 運動教室の開催
- ⑥ 健康診断受診率向上のための啓蒙 ・イベント活動
- ⑦ スモークフリーキャンパスの実施
- ⑧ 地方公共団体・他大学等との連携

期待される効果

- ➤ 学生・教職員の生活の質の向上
- ➤ 大学の生産性の向上(就職率の向上,研究力の向上,休退学・休職者等の減少)
- ➤ 健康に関する研究成果を地域に還元することにより、健康長寿社会施策への貢献を果たす



<u>目標(Goal)</u>

学生・教職員の心身の健康づくりを増進し、元気に活き活き学び・働く環境を創造することで、豊かな生活の確立を促し、変革の時代を勝ち抜く大学組織の強化を目指す。



展望(Vision)

- ➤ 健康づくりのための運動実施 ➤ 食生活改善
- ➤ 健康への意識向上
- ➤ 健康環境の向上
- ➤ 研究成果の地域への還元



<u>行動(Action)</u>

- ① 学長による「健康宣言」の実施
- ② FUN+WALKプロジェクトに基づく通勤・通学時の「歩く」を促進
- ③学生・教職員参加型のスポーツ交流, ウォーキングイベント
- ④ ヘルシーランチ開発及び栄養指導
- ⑤ 健康セミナー, 運動教室の開催
- ⑥ 健康診断受診率向上のための啓蒙・イベント活動
- ⑦ スモークフリーキャンパスの実施
- ⑧ 地方公共団体・他大学等との連携
- ⑨ 「歩いて健康貯金!プロジェクト」による研究推進

➤ 行動(Action)の具体的取組

①学長による「健康宣言」の実施

ヘルシーキャンパスのキックオフイベントを開催し、教職員及び学生を一同に集め、その一環として学長による「健康宣言」を行う。

キックオフイベントでは、健康及びスポーツに関連深い著名人を講師に招き、講演会を行うとともに、地方公共団体を含めた座談会を行う。

開催時期:平成30年7月6日(金)13:20-15:20

場所:文教スカイホール(定員200名程度)

◆キックオフイベント

- 開会挨拶・ヘルシーキャンパス概要説明
 保健・医療推進センター長 調 漸
- 2. 長崎大学「健康宣言」 河野 茂 学長
- 3. 基調講演「スポーツが健康な日本を創る」 スポーツ庁長官 鈴木 大地 氏
- 4. 健康長寿日本一の長崎県づくりに向けて 長崎県福祉保健部長 沢水 清明 氏
- 5. スポーツを通じた健康づくりへの取組み V・ファーレン長崎代表取締役社長 高田 明 氏
- 6. 座談「"健幸"をつくる運動・スポーツの力」 鈴木大地 スポーツ庁長官, 高田 明 社長 園田裕史 大村市長, 河野 茂 学長
- 7. 閉会
- ◎ 抽選会(景品:スポーツシューズ)

FUN+WALK



➤ 行動(アクション)の具体的取組

②FUN+WALKプロジェクトに基づく通勤・通学時の「歩く」を 促進 -- 健康づくりのための運動実施 --

- 1) 通勤・通学時の歩行促進 スポーツ庁が推進するFUN+WALKプロジェクト(日常生活において身近な行動である「歩く」を促進)に基づき, 職員や学生に歩きやすい靴や服装で通勤・通学する新しいワークスタイルを推奨していく。
- 2)職員の通勤手当の支給方法の検討 上記1)を拡大するための方策の一環として,通勤方法を徒歩に 変更した職員に対し,通勤手当の一部を本人に還付する等の新た なインセンティブを画策する。

③学生・教職員参加型のスポーツ交流, ウォーキングイベント ~New!!ススムンピック~ -- 健康づくりのための運動実施 --

1) スポーツ交流会

昼休みや夕方を利用して、ドッジボール、ソフトバレーなどのみんなで気軽に楽しめるスポーツ大会を行う。

企画及び実施は申告制とし、学内者であれば誰もが行うことができる。また、各年度の最優秀企画賞を選出し、インセンティブを付与する。

2) ウォーキングイベント

長崎大学の史跡などを中心としたコース(長大さるく)を構築し、 長崎大学らしい風景を撮影しながら探索を行う。撮影した写真は、 生協食堂や保健・医療推進センターで展示を行う。

④ヘルシーランチの開発及び栄養指導

-- 食生活改善 --

大学生協が中心となり、低カロリーならびに低価格のオリジナルランチを開発し、学内の生協で提供する。また、保健・医療推進センターでは、学生及び教職員の栄養指導に役立てる。

- 1) (株) タニタとの連携 生協食堂のセットメニューの監修をタニタに依頼し、集客を図る。 (タニタは弁当メニューの開発・監修は未実施)
- 2) 京都大学ヘルシー弁当メニューの提供 京都大学のヘルシー弁当メニュー(全18種類、税込価格400円) を本学に取り入れ、学内で提供する。

⑤健康セミナー,運動教室の開催

-- 健康への意識の向上 --

「忙しい人のための昼休み活用講座」と題し、各種健康セミナーや運動教室を開催する。(場所:保健Cセミナー室)

- 1)健康に関連したストレスケア、ダイエット、アンチエイジング等をテーマとしたランチセミナーを開催し、病院教員、栄養管理室職員等に講師を依頼する。参加者は、ランチを食べながら聴講し、健康に関する意識を高める。
- 2) ∃ガなどの簡単な運動教室を実施し、定期的に身体を動かすことを推奨する。



➤ 行動(アクション)の具体的取組

⑥健康診断受診率向上のための啓蒙・イベント活動

-- 健康への意識の向上 --

- 1)保健・医療推進センターが主体となり、定期健康診断(二次検診 含む)やストレスチェックの受診率向上のための勧奨を行う。
- 2) 大学生協との連携により、健康チェック・食生活相談等を実施する。
- 3) 日本赤十字社に献血を協力するため、学内において 献血の必要性を周知し、協力に対する呼びかけを行う。 また、献血者の採血から健康チェックを行う。 (血液センター担当者:松尾氏)



⑦スモークフリーキャンパスの実施 -- 健康環境の向上 --

2020年4月以降に「スモークフリーキャンパス」を目標とし、病院喫煙問題対策センターと連携して、段階的に禁煙計画を実施している。

取組内容は、喫煙場所の限定・廃止、敷地内設置の灰皿の削減・撤去等を行いながら、同時に喫煙者の禁煙サポートを実施し、円満な禁煙対策を図る。

また,学生が受動喫煙しないための対策として, アルバイト斡旋先の選択についても検討する。



⑧地方公共団体・他大学等との連携

-- 研究成果の地域への還元 --

1) 地方公共団体との連携 長崎県健康増進計画「健康ながさき21 (第2次)」に基づき、 行政等と連携・協力し合い、大学の研究成果を地域に還元すること を目標とする。

- 2)健康経営企業との連携 長崎県内の健康経営推進企業と連携し、職員が仕事への意欲や 会社との絆を強め、健康で長く働ける環境を整えることを共に検討す る。
- 3) 県内大学等との連携 長崎大学ヘルシーキャンパスプロジェクトを県内大学等に拡大展開 することを目的とし、ネットワークの強化を図る。

⑨「歩いて健康貯金!プロジェクト」による研究推進-- 研究成果の地域への環元 --

保健・医療推進センターの研究「歩いて健康貯金!プロジェクト」の実施により、職員の歩行を拡大させていくともに、研究成果の還元を図る。

◆「歩いて健康貯金プロジェクト」について

職員の歩行を促し、定期的に歩行推進メールを発信し、健康診断等の実施を行うことで、継続的な運動推進サポートを可能にするとともに、各自の増加歩数に応じた金額をユニセフへ寄付し、社会貢献のインセンティブが運動に有効か否かを検証する。

- ・第34回(2017年度) 明治安田厚生事業団若手研究者のための健康科学研究助成
- ·平成30年度 文部科学省科学研究費補助金 若手研究 18 K 17383



➤ 平成30年度 スケジュール

内容	H30. 4月	5月 世界禁煙 デー・ 禁煙週間	6月	7月	8月	9月 健康増進普 及月間・ 自殺予防週 間	10月 体育の日	11月	12月	H31. 1月	2月	3月
学内承認·周知				療推進センター計画・副学長会議,連		医療推進センター運 務連絡協議会等	営委員会					
キックオフイベント(健康宣言)				*								
スポーツ交流・ ウォーキングイベン ト							*					
ヘルシーランチの 開発												
健康セミナー・ 運動教室								*			*	
健康診断の受診 勧奨												
スモークフリー キャンパス												

> 今後の方針

- ・ 実施内容は, 各WGで随時企画し実行する。
- ・ 企業等との連携を図り、健康に関する研究を遂行することにより社会貢献に役立てる。



➤ 運営体制

運動推進WG

スポーツ・ウォーキングイベント等の企画



食改善WG

ヘルシーランチの開発・提供



ヘルシーキャンパス運営委員会

具体的な活動計画の立案・実施















生活改善WG

ランチセミナー、健康相談、献血協力等の 企画



禁煙対策WG

スモークフリーキャンパスの実施